

第5回
2005. 11. 27 (日)
『いしぐれ村ーちいさなおうちづくり・おおきなまちづくり』
参加約40名

■今回のワークショップは「石榑小学校旧校舎お別れ会」イベントの企画の1つとして参加しました。子ども達がおうちをつくっていくことで、石榑小を中心とその周辺環境が、過去から現在(未来)へと移っていくことを模型を使って体感するという活動です。つくったおうちを置く敷地は大安町を設定し、昔の小学校周辺の環境(簡単な自然、インフラ)の模型を用意しました。また、過去から現在への表現として、最初に敷地で置いた旧校舎を活動の間に、新校舎の模型に取替えました。

▼受付で好きなキットを選び、住民票をもらい、いしぐれ村の住民になりました。

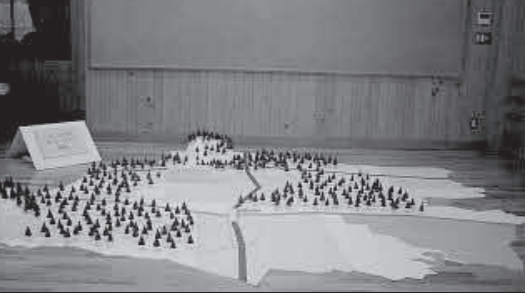


▼できたおうちの数に合わせて、敷地模型の旧校舎を撤去、新校舎建設といったストーリーをもたせ、新校舎の模型を敷地模型に置く際には、校長先生にもご参加いただきました。

▲スタッフが用意したおうちのキットの中から好きなものを選び、そのキットをはさみで切って、のりで固定しておうちの形を作りました。

▼おうちにペンで色を塗ったり、絵を描いたり、折り紙を貼っておうちを完成させました。

▼完成したおうちを敷地模型の好きな場所に置き、午前中は道路をつくり、午後は木を2本植えました。



▼色鮮やかなおうちが建ち並び、ひとつのまちが出来上がりました。現在、小学校の図工室の壁に完成模型が展示されています。



押し花でメッセージカードを作ろう
第4回
2005. 10. 26 (水)
『押し花でメッセージカードを作ろう』
参加24名



■子どもたちが自分の家から持ち寄り、学校周辺や校庭内で採集した植物を押し花にして、それを使って、メッセージカードを作成しました。

▲活動の内容を説明後、さっそく押し花用の植物を採りに、校庭や小学校周辺へ散策に出かけました。

▲採集した植物をダンボールではさみ、電子レンジで加熱して押し花にしました。

▲押し花を扇形の台紙に貼り、台紙にメッセージを書き込み、メッセージカードを作りました。

▼家族や友達に贈れるように、メッセージカードを花束の形にして、普段伝えられないメッセージを伝えました。



うちわ工房
第3回
2005. 7. 10 (日)
『うちわ工房』
参加約120名

■今回のワークショップは「石ぐれ里まつり」イベントの企画の1つとして参加しました。会場内で参加者の方々と、手形うちわを使って握手をして、コミュニケーションを取りました。出会った人と手形うちわを握手することにより、交流を深めました。

▼事前に用意した手形のうちわに色紙を貼ったり、絵を描いたりして、オリジナルの手形うちわを作りました。また、第2回目のワークショップと同様にユニフォーム作りもしました。



▼完成した手形うちわを使って握手していました。それでコミュニケーションが始まりました。



石榑小学校のユニフォームづくり
第2回
2005. 6. 29 (水)
『石榑小学校のユニフォームづくり』
参加21名



▲子どもたちは背番号と「いしぐれ」の文字をTシャツの前に書いて、お兄さんとお姉さんにアイロンを掛けてもらってオリジナルのユニフォームを作りました。

▼子どもたちが作ったユニフォームを着て記念写真を撮りました。



ボクらの学校の学校自慢
第1回
2005. 5. 25 (水)
『ボクらの学校の学校自慢』
参加28名

▼いよいよ第1回のいしぐれ子どもデザインワークショップのスタート! 第1回のWSは新しい石榑小学校の自慢したい場所やものをデジカメで撮ってそれをハガキに印刷して、一言そえて送る活動です。



▲子どもたちは写真がはがきになるのを楽しみに待っていました。

▼子どもたちがお気に入りの写真をはがきにして、メッセージを書き込みました。



これは、石榑小学校の中庭です。一番おもしろいところは、お花の匂いがするところです。お花の匂いがするところは、お花の匂いがするところです。お花の匂いがするところは、お花の匂いがするところです。

これは、学校の前の中庭です。一番おもしろいところは、お花の匂いがするところです。お花の匂いがするところは、お花の匂いがするところです。お花の匂いがするところは、お花の匂いがするところです。

これは、学校の前の中庭です。一番おもしろいところは、お花の匂いがするところです。お花の匂いがするところは、お花の匂いがするところです。お花の匂いがするところは、お花の匂いがするところです。